

会 議 要 旨

会 議 名	令和4年度第1回子ども・子育て会議
日 時	令和4年7月5日（火）午前9時30分～午前10時30分
場 所	東金市役所 第1委員会室
出 席 者	委員13名 広瀬委員、上野委員、高橋委員、栗原委員、今井委員、山田委員、三枝委員、萩原委員、粕谷委員、小柳委員、屋比久委員、小林委員、豊田委員
事 務 局	【市民福祉部】 神山市民福祉部長 （こども課）間宮課長、矢野副課長兼こども園推進係長、深澤保育係長 北山学童クラブ運営係長、吉野主査、小林主任主事 （子育て支援課）猪野課長、小俣副課長兼子育て給付係長 （健康増進課）内山母子保健係長、齋藤主任保健師 【教育部学校教育課】新田課長、石橋学事係長
次 第	1. 開 会 2. 委員紹介 3. 役員選定について 4. 議 題 （1）第2期東金市子ども・子育て支援事業計画の中間年の見直しについて 5. 報告事項 （1）第2期東金市子ども・子育て支援事業計画の進捗状況について （令和2年度・令和3年度） （2）幼保再編計画の進捗状況について （3）その他 6. 閉 会
1. 開 会	あいさつ（市民福祉部長）
2. 委員紹介	事務局より、別添名簿に沿って委員紹介。
3. 役員選定について	会長に広瀬委員を推薦する意見が委員からあがると共に、その他の委員の賛同もあり、東金市子ども・子育て会議条例に基づき広瀬委員が会長に就任し、副会長は同条例に基づき広瀬会長の指名により、上野委員が就任した。
4. 議 題・ 報告事項 事務局	※事務局より 報告事項(1)「第2期東金市子ども・子育て支援事業計画の進捗状況について」 次に、議題(1)「第2期東金市子ども・子育て支援事業計画の中間年の見直しについて」を説明。 資料1～4
会 長	ただいま事務局から説明のあった件につきまして、何かご意見、ご質問等ございましたらご発言をお願いいたします。発言の際は挙手をお願いいたします。

委員	<p>計画の見直しをするとのことですが、計画の段階で0歳児の量の見込みが確保を上回り、実績では確保を下回っているがどう解釈したらよいのか。</p> <p>計画を多く見込みすぎたのか、利用希望者を断つての実績なのかという状況なのか説明していただきたいです。</p>
事務局	<p>0歳児の見込みについては委員の言うように、多めに見込んであります。</p> <p>利用希望の施設を利用できず育児休業の延長という事になった家庭もあります。</p> <p>また、利用定員は市が施設型給付費を支払う特定教育・保育施設であり、市内にはこれ以外にも企業主導型の施設が3施設あり、そういった施設で保育のサービスを受ける家庭もあります。</p>
委員	<p>量の見込みが多いというのは、総合計画等にあるように出生率を高めに見たり、転入人口が増える等の希望的観測が反映しているということでしょうか。</p>
事務局	<p>人口予測については、総合計画に合わせるような配慮をしているので影響を受けています。</p>
委員	<p>資料4について、(2)時間外保育事業、(6)子育て短期支援事業、(10)一時預かり事業の3つの事業がいずれも同じような事業に解釈できてしまうが、どこが違うのか教えていただきたいです。</p>
事務局	<p>(2)時間外保育事業については、保育施設を利用している子どもを、在園施設で保育時間の前後に時間を延ばして保育を実施する事業です。</p> <p>(10)一時預かり事業とは、タイプによって違いますが、幼稚園型については時間外保育事業同様に、その幼稚園等に通う子どもを保育時間の前後に時間を延ばして保育を実施する事業です。時間外保育事業と同じ使い方を行っているが、国の制度設計上、別の事業となっています。</p> <p>一般型と余裕活用型とは、幼稚園以外の保育施設（保育所、認定こども園、小規模保育事業等）において、普段利用していない子どもを一時的に預かることができる事業です。</p>
事務局	<p>(6)子育て短期支援事業とは、「保護」や「措置」という意味合いであると捉えていただきたく存じます。保護者の疾病や養育が一時的に困難となった場合、また、配偶者等からのDV等があった時に措置をするというような事業です。本市には児童養護施設等はありませんので、万が一こういった事態が生じた場合には、県内の関連機関と連携を取り、協議を行い措置をするということになります。</p>

委員	<p>国の行政の区分等で分かれているのは理解できるが、市民から見るとわかりにくい。フローチャート等を作成してHPで公開する、広報に掲載する等してPRしていただくと安心して子育てができると思います。</p> <p>先の一時預かりの件ですが、主に昼間にということであったが、例えば夕方や、場合によっては夜間に預かってほしい等のニーズが想定されると思うが、そういった調査は行っているか。ニーズがある場合そういった事業は検討できるのか。</p>
事務局	<p>夜間の保育ニーズの対応については、1か所だけであるが認可外保育施設で24時間保育を行っていただいております。ただし、利用者はあまり多くないため、今後さらにニーズが増えるような想定はしておりません。</p> <p>市にそういった相談があれば該当施設の案内をしている状況です。</p>
会長	<p>他にご意見等ありませんでしょうか。</p> <p>《他に意見なし》</p> <p>《議事について異議なし》</p>
会長	<p>ないようですので、今いただきました意見を参考にいたしまして計画の見直しを進めていただきたいと思います。</p>
会長	<p>それでは次に進みたいと思います。報告(2) 幼保再編計画の進捗状況についてです。事務局より説明をお願いいたします。</p>
事務局	<p>※事務局より</p> <p>報告事項(2) 幼保再編計画の進捗状況について説明。</p> <p>資料5</p>
会長	<p>報告については以上ですが、その他に事務局から何かございますでしょうか。</p>
事務局	<p>※事務局より</p> <p>(3) その他について、次回の会議開催スケジュール等を説明。</p>
会長	<p>最後に総括的なご質問等を受けたいと思います。</p> <p>ご意見ご質問等ありますでしょうか。</p>
委員	<p>新しくできるこども園について伺いたいです。</p> <p>ユーカリ福祉会の住所は東京にあるようですが、選定するに至った決め手は保護者目線でなにかありますか。</p>

<p>事務局</p>	<p>一番の決め手としては、公立の保育所・幼稚園を引き継ぐにあたって極端な色を持っていなかったことです。運営施設の現場を見せていただき、現在利用している子供をスムーズに引き継げるだろうと判断しました。既に、市川市と松戸市で公立施設を引き継いで運営しているという点も大きく、食育に関しても東金市と同様の価値観で実施していた点も評価させていただきました。</p>
<p>会 長</p>	<p>他にご意見ご質問等ありませんでしょうか。ないようですので総括的な御質問も終了といたします。</p>
<p>6. 閉 会</p>	<p>以上で本日の会議は終了とさせていただきます。 お疲れ様でした。</p>